

令和5年 静岡市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」【案】

小学生のお子さんの保護者の皆さまを対象とした
アンケート調査にご協力をお願いします



～ 安心して子供たちが育つことができる環境、 子育てしやすい環境の充実に向けて ～

市民の皆さまには、日ごろから本市政にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、市政運営の最も基本的な計画である「第4次静岡市総合計画」（令和5年度からの8年間）が、今年度から始まり、「すべての子ども・若者が、夢や希望をもって、健やかで、たくましく、しなやかに育つまちの実現」を子ども・教育分野における目指す姿に掲げ、まちづくりの推進を図ることとしています。

そのような中、次期「静岡市子ども・子育て支援事業計画※」（令和7年度からの5年間）の策定を今後予定しており、「教育・保育事業」や「子ども・子育て支援事業」について、市民の皆さまのご利用状況やご希望を把握し、この計画に反映させるため、アンケート調査を実施します。

ご多用のところ、お手数ではございますが、本市の子ども・子育て支援のさらなる充実につなげるために、ぜひ、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

※「静岡市子ども・子育て支援事業計画」… 子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（需要）を推計し、具体的な目標（供給）の設定を行うものであり、保護者の皆さまに対する調査結果等を踏まえて、計画策定を行っています

専用ウェブサイトにより、10月〇〇日（〇）までにご回答いただくか、
同封の返信用封筒により、10月〇〇日（〇）までに、ポストにご投函ください。

【調査票記入上のお願い等】

- この調査票は令和5年〇月〇日現在の住民基本台帳の中から、令和5年4月1日現在で、小学校に通われているお子さん[※]を無作為に抽出し、その保護者の方に発送させていただきました。
- アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。
- 「あて名のお子さん」についてご回答を求めている設問については、あて名のお子さんについてのみ、ご回答をお願いします。
- ご回答は、選択肢のある場合は番号を〇で囲み、記入欄がある場合は 又は () 内に数字等をご記入ください。また、時間の記入については24時間制（例：08時、18時）でご記入ください。
- この調査の集計結果は、令和6年3月に公表する予定です。なお、ご回答いただいた調査内容は、本市、県及び国の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、ご回答者個人が特定されたり、ご回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ありません。

◆この調査に関するお問い合わせ先◆ 静岡市 子ども未来局 子ども未来課
電話：054-354-2603 電子メール：kodomomirai@city.shizuoka.lg.jp

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

◆問1 お住いについてお答えください。【当てはまる番号1つに○、町名と小学校区を記入】

1. 葵区 2. 駿河区 3. 清水区 (町名: _____ / 小学校区: _____)

◆問2 あて名のお子さんの学年をお答えください。【□内に数字（一枠に一字）を記入】

□ 年生 ※令和5年4月1日現在

◆問3 あて名のお子さんにきょうだいはいらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数とあて名のお子さんが第何子にあたるかをお答えください。また、お二人以上の場合は、一番上のお子さんと一番下のお子さんの生年月をお答えください。【当てはまる番号1つに○、□内に数字（一枠に一字）を記入】

きょうだい数	□	人/第	□	子	一番上のお子さんの生年月	平成	□	□	年	□	□	月	生まれ
					一番下のお子さんの生年月	1. 平成	□	□	年	□	□	月	生まれ
						2. 令和	□	□		□	□		

◆問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 両親 2. 母親 3. 父親 4. その他 (_____)

◆問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係について、戸籍の届出の有無にかかわらず事実上の関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

◆問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 両親 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 (_____)

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

◆問7 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。みてもらっている状況とあわせてお答えください。【当てはまる番号・記号すべてに○】

みてもらえる人の有無 【複数選択可】	みてもらっている状況 【複数選択可】
<p>1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる</p>	<p>ア. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる</p> <p>イ. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である</p> <p>ウ. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である</p> <p>エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい</p> <p>オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある</p> <p>カ. その他 (_____)</p>
<p>2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる</p>	
<p>3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる</p>	<p>ア. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる</p> <p>イ. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である</p> <p>ウ. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である</p> <p>エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい</p> <p>オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある</p> <p>カ. その他 (_____)</p>
<p>4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる</p>	
<p>5. いずれもない</p>	

問9-1で、「3」または「4」を選んだ方（パート・アルバイト等で就労している方）にうかがいます。

◆問9-2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。
【父母それぞれ、当てはまる番号1つに○】

母親	
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

父親	
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問9-1で、「5」または「6」を選んだ方（現在就労していない方）にうかがいます。

◆問9-3 就労したい希望はありますか。【父母それぞれ、当てはまる番号・記号1つに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

母親	1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい		
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったころに就労したい			
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分		
	3. 子育てや家事等に専念したい（就労の希望はない）		

父親	1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい		
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったころに就労したい			
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↓ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分		
	3. 子育てや家事等に専念したい（就労の希望はない）		

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

- ◆問 10 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、学校を休まなければならなかったことがありますか。あった場合は、行った対処方法と対処にかかった日数をあわせてお答えください。【当てはまる番号1つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入。】
 ※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

学校を休んだこと 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】	
1. あった	ア. 就労している母親が仕事を休んだ	<input type="text"/> 日	⇒問 10-1、2 ^
	イ. 就労している父親が仕事を休んだ	<input type="text"/> 日	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に頼んだ	<input type="text"/> 日	⇒問 11 へ
	エ. 父または母のうち就労していない方がみた	<input type="text"/> 日	
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> 日	
	カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日	
	キ. 緊急サポートセンター(※)を利用した	<input type="text"/> 日	
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日	
	ケ. その他 ()	<input type="text"/> 日	
※「緊急サポートセンター」…ファミリー・サポート・センターと同様に、会員組織による子育て支援活動で、病児・病後児の預かりや急な預かりを行います。			
2. なかった	⇒問 11 へ		

⇒次のページへ

問 10 で、「ア」 または 「イ」 (母親、父親が仕事を休んだ) を選んだ方 にかがいます。

◆問 10-1 「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。利用したい場合は、利用を希望する延べ日数と事業形態をあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字 (一枠に一字) を記入】

病児・病後児施設等の利用希望の有無 【1つ選択】	希望延べ日数 【数字を記入】	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	日	※問 10 のア、イの合計日数を上限としてお答えください。
1. 利用したい ※利用にあたっては、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医等の受診が必要となる場合があります。	利用を希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 認定こども園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 病院や診療所等に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 自宅で一時的な保育を受けることができる事業 エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：緊急サポートセンター等) オ. その他 ()		
2. 利用したいとは思わない				

◆問 10-2 病児・病後児のための保育施設等を利用しなかった (できなかつた) 理由をお答えください。【当てはまる記号すべてに○】

利用しなかつた (できなかつた) 理由 【複数選択可】	ア. 病児・病後児のための保育施設等があることを知らなかつたため イ. 病児・病後児のための保育施設等が不便な場所にあるため ウ. 開所時間が遅いため エ. 閉所時間が早いため オ. 利用するための手続きや準備が大変なため カ. 利用料が高いため キ. 親が仕事を休んでみるべきと考えるため ク. 子どもが嫌がるため ケ. 自宅の方が安心できるため コ. 利用したかつたが定員オーバーで断られたため サ. 利用したかつたが預けることができない症状だつたため シ. その他 ()
--	--

**あて名のお子さんの保育事業や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてうかがいます。**

- ◆問 11 あて名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、就労等の目的で、利用している事業はありますか。利用している場合は、利用している事業と1年間のおおよその利用日数を、利用していない場合は、その理由をあわせてお答えください。
【当てはまる番号1つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

利用の有無 【1つ選択】			年間延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用している	▶	利用している事業 【複数選択可】	ア. ファミリー・サポート・センター (援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かります。)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日
		イ. 子育て短期支援事業 (ショートステイ) (保護者が病気等で一時的に養育が困難な場合や経済的な理由等で保護が必要な場合、7日間を限度として施設に入所できます。)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	
		ウ. ベビーシッター (依頼のあった保護者の自宅等にて子どもを保育します。)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	
		エ. その他 ()	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	
2. 利用していない	▶	利用していない理由 【複数選択可】	ア. 特に利用する必要がない イ. 利用したい事業が地域にない ウ. 事業の質に不安がある エ. 事業の利便性（場所、時間等） オ. 利用料がかかる・高い カ. 利用料が分からない キ. 自分が事業を利用できる対象になるのかどうか分からない ク. 利用方法が分からない ケ. その他 ()	

◆問 12 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用したい場合は、希望する事業形態と必要な日数（目的別の日数と、利用したい合計日数）をあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

利用希望の有無 【1つ選択】	
1. 利用したい ※利用にあたっては、一定の利用料がかかります。	<p>希望する事業形態 【複数選択可】</p> <p>ア. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)</p> <p>イ. その他 ()</p>
	<p>希望する利用目的 【複数選択可】</p> <p>ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的</p> <p>イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹含む）や親の通院等</p> <p>ウ. 就労</p> <p>エ. その他 ()</p>
	<p>ア～エの合計日数</p>
	<p>年間希望延べ日数 【数字を記入】</p>
	<p>2. 利用する必要はない</p>

◆問 13 この1年間に、保護者の用事（仕事、冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことがありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。あった場合は、この1年間の対処方法とそれぞれの日数をあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

宿泊を伴う預かり 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】	
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	□ □ 泊	⇒問 13-1 へ ⇒問 14 へ
	イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した	□ □ 泊	
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊	
	エ. 預け先が見つからず子どもを同行させた	□ □ 泊	
	オ. その他 ()	□ □ 泊	
2. なかった	⇒問 14 へ		

問 13 で、「ア」を選んだ方の方がいます。

◆問 13-1 親族・知人に預ける場合にどの程度困難であったかお答えください。【当てはまる番号 1 つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

**あて名のお子さんの放課後の過ごし方と放課後児童クラブの
利用についてうかがいます。**

◆問 14 あて名のお子さんは、小学6年生までの間、**放課後（平日の小学校終了後）の時間**を主にどのような場所で過ごしますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 自宅	2. 祖父母宅や友人・知人宅	3. 習い事（スポーツ、塾等）
4. 市の放課後児童クラブ ※1	5. 民間の放課後児童クラブ ※1	6. 児童館 ※2
7. 放課後子ども教室 ※3	8. ファミリー・サポート・センター ※4	9. その他（図書館、公園等）

※1「放課後児童クラブ」…学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童を対象に、支援員等が家庭に代わる生活の場を提供するものです。市が運営するクラブと、民間事業者（企業、保育園等）が運営するクラブがあります。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

※2「児童館」…親子で一緒に遊んだり、小学生が友だち同士で様々な遊びを楽しんだりすることができる施設であり、令和5年4月時点では市内に13か所設置されています。児童館内の放課後児童クラブを利用する場合には、「4」を選択してください。

※3「放課後子ども教室」…地域・学校の連携・協働により、学校施設を活用して、子どもたちに様々な体験の場や地域の方・異学年の児童との交流の場を提供する社会教育事業です。（放課後児童クラブと異なり、保護者の就労状況等にかかわらず、実施校に通う全ての児童が利用できます。開設時間：概ね授業終了～下校時刻、開設日：開校日の中で地域の実情に応じて設定）

※4「ファミリー・サポート・センター」…援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かります。子どもの預かりは、援助を行う会員の自宅で行います。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

「4」を選んだ方 ⇒ 問 15 へ
 「5」を選んだ方 ⇒ 問 17 へ
 4、5以外の項目を選んだ方 ⇒ 問 19 へ

問 14 で、「4」を選んだ方にうかがいます。

◆問 15 あて名のお子さんの放課後児童クラブの利用状況をお答えください。【項目ごと、当てはまる番号1つに○】

(1) 放課後の時間を主に児童クラブで過ごす は、何年生までを予定していますか。	1. 1年生まで	2. 2年生まで	3. 3年生まで
	4. 4年生まで	5. 5年生まで	6. 6年生まで
(2) 児童クラブへのお迎えは、主に何時頃を予定していますか。	1. 午後3時まで	2. 午後4時まで	3. 午後5時まで
	4. 午後6時まで	5. 午後7時まで	
(3) 児童クラブの利用日は、何曜日を予定していますか。	1. 月～金曜日	2. 月～土曜日	3. 土曜日のみ
	4. その他（ ）		
(4) 平日（小学校終了後）の児童クラブの利用日は、何日を予定していますか。	1. 週5日	2. 週4日	3. 週3日
	4. 週2日	5. 週1日	6. 月1～3日
(5) 児童クラブの利用期間は、いつを予定していますか。	1. 通年	2. 夏休みのみ	3. 夏・冬・春休み
	4. その他（ ）		

⇒問 15 (1) で「4」「5」「6」を選んだ方は問 18 へ

◆問 16 放課後児童クラブに対する要望についてお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 学校休暇中の開所時間を早くしてほしい
2. 延長時間を延ばしてほしい
3. 土曜日も開いてほしい
4. 日曜日及び祝日も開いてほしい
5. 施設の設備を改善してほしい
6. 利用料を安くしてほしい
7. 指導内容を工夫してほしい
8. 指導員の人数を増やしてほしい
9. 指導員の質の向上を図ってほしい
10. 障がいをもつ児童や医療的ケアが必要な児童をもっと受け入れてほしい
11. 夏休み期間専用の児童クラブを開設してほしい
12. その他 ()
13. 特になし

⇒問 20 へ

問 14 で、「5」を選んだ方にうかがいます。

◆問 17 あて名のお子さんの民間の放課後児童クラブの利用状況をお答えください。【項目ごと、当てはまる番号1つに○】

(1) 利用している児童クラブ名をお答えください。	クラブ名 ()
(2) <u>放課後の時間を主に児童クラブで過ごす</u> の は、何年生までを予定していますか。	1. 1年生まで 2. 2年生まで 3. 3年生まで 4. 4年生まで 5. 5年生まで 6. 6年生まで
(3) 民間の放課後児童クラブの利用を希望する、主な理由は何ですか。	1. 利用できる曜日が 2. 利用できる時間が 3. 活動内容が充実している 4. その他 ()

⇒問 17 (2) で、「4」「5」「6」を選んだ方は問 18 へ、「1」「2」「3」を選んだ方は問 21 へ

問 15 (1) で、「4」「5」「6」を選んだ方、問 17 (2) で「4」「5」「6」を選んだ方にうかがいます。

◆問 18 放課後児童クラブを利用する理由をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 児童が長い時間自宅で一人で過ごすことに不安がある
2. 祖父母等が同居または自宅近くにいるが、児童の面倒がみることができない
3. 児童が放課後児童クラブの入会を希望している
4. 友達が入会している
5. 習い事が始まる時間まで過ごす
6. 児童に障がいがある
7. その他 ()

⇒問 20 へ

問 14 で、4、5 以外の項目を選んだ方にうかがいます。

◆問 19 放課後児童クラブを利用していない主な理由をお答えください。【当てはまる番号 1 つに○】

1. 保護者が現在就労していないから
2. 保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
3. 子どもは放課後に習い事をしているから
4. 祖父母等親族や知人に預けているから
5. 他の施設やサービスを利用しているから
6. 放課後児童クラブの開所時間が短いから
7. 利用料が高いから
8. 近くに放課後児童クラブがないから
9. 放課後児童クラブに空きがないから
10. その他（具体的に)

⇒問 14 で「8」を選んだ方は問 19 へ、問 14 で 8 以外の項目を選んだ方は問 20 へ

問 14 で、「8」を選んだ方にうかがいます。

◆問 20 あて名のお子さんのファミリー・サポート・センターの利用状況および利用予定をお答えください。

【□内に数字を記入。】

1 週当たり 回程度 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

⇒問 21 へ

すべての方にうかがいます。

◆問 21 あて名のお子さんは、小学 6 年生までの間、夏休み等長期期間の日中の時間を主にどのような場所で過ごしますか。【当てはまる番号 1 つに○】

- | | | |
|--------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 3. 習い事（スポーツ、塾等） |
| 4. 市の放課後児童クラブ | 5. 民間の放課後児童クラブ | 6. 児童館 |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 8. その他（図書館、公園等） | |

子育て支援サービスの認知度および利用状況等についてうかがいます。

- ◆問 22 次のサービスや事業を利用したことや聞いたことがありますか。利用したことがある場合は、利用時の満足度とあわせてお答えください。また、これまでの利用の有無にかかわらず、今後の利用希望をお答えください。【項目ごと、当てはまる番号 1 つに○】
 ※事業・サービスによっては、一定の利用料がかかる場合があります。

【A】 認知度・利用状況	【B】満足度	【C】今後の利用希望
1. 利用したことがある	1. 良かった	1. 今後も引き続き利用する
2. 知っているが利用したことはない	2. 普通	2. 今後利用したい
3. 知らなかった	3. 良くなかった	3. 利用するつもりはない

【情報発信等】

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】 今後の利用希望 (すべての方がご回答ください。)
1. しずおかし子育てハンドブック 子育て支援の様々な情報を冊子にまとめて提供します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
2. ホームページ「ちゃむ しずおか」 子育て支援の情報を一つのホームページにまとめて掲載し、情報発信します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
3. しずおか子育て優待カード お買物や飲食等の際に、協賛店舗で提示すると特典や優待が受けられます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
4. こんにちは赤ちゃん事業 生後 4 か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、子育て支援の情報等を提供します。	1 2 3	1 2 3	/
5. マザーズハローワーク 仕事と子育ての両立を目指す方々のための就労相談やミニセミナー等を実施します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3

【相談・支援・遊び等】

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】 今後の利用希望 (すべての方がご回答ください。)
6. 児童相談所 子育てや児童虐待に関する相談、子どもの保護、里親家庭や施設による子どもの養育等子どもの権利を守り、成長を支援します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
7. 家庭児童相談室 (各区子育て支援課内) 子どもとご家庭に関わる様々な相談を、電話又は面談で受け付けます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
8. 子ども若者相談センター 不登校、いじめ、学校・家庭での問題等、子どもに関する相談を受け付けます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
9. 子育て世代包括支援センター 妊娠期から子育て期までの、様々な悩み・質問・相談を受け付けます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
10. 産後ケア 出産後の回復や育児等に不安をお持ちのお母さんへの専門的ケアの提供や育児相談等を行います。	1 2 3	1 2 3	/
11. ママケアデイサービス 生後4か月から1歳未満の子どもを持つお母さんに、休息や交流ができる場所や時間等を提供します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
12. 赤ちゃん広場 子育て親子が清水保健福祉センターにおいて気軽につどい、うちとけた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図ります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
13. 子育て支援センター 子ども連れで遊びながら、情報交換や仲間づくりをすることができるほか、子育ての不安や悩みについての相談ができます。	1 2 3	1 2 3	/
14. あそび・子育ておしゃべりサロン 市内の認定こども園・保育園で、子育ての不安や悩みをもつ方からの相談や親子の遊び場を提供します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
15. (幼稚園の)子育てひろば 幼稚園で開催する子育て相談・園庭開放です。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
16. 子育てトーク・子育てサロン 市内各地区の社会福祉協議会で、親同士の交流や親子での遊び、専門家による育児のアドバイスや相談を行います。	1 2 3	1 2 3	/
17. 保育コーディネーター (各区子育て支援課内) 認定こども園・保育園等や子育て支援の利用についての情報提供、相談、アドバイスを行います。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
18. 子ども未来サポーター 子育て支援センターを拠点に、利用者の状況に寄り添った子育て支援事業の情報提供やコーディネート、出張相談等を行います。	1 2 3	1 2 3	/
19. 妊婦健康診査 安心な分娩や出産、妊婦の経済的負担の軽減を図るため公費負担の受診票を交付し、医療機関等への受診を勧奨します。	1 2 3	1 2 3	/
20. 子育て支援ヘルパー 妊娠中や1歳未満の子どもがいるご家庭、3歳未満の子どもが2人以上いるご家庭に、家事や育児の手伝いをするヘルパーを派遣します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
21. 児童館 親子で一緒に遊んだり、小学生が友だち同士で様々な遊びを楽しむことができます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3

【預かり等】

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)			【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)			【C】 今後の利用希望 (すべての方がご回答ください。)		
22. ファミリー・サポート・センター 援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かります。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
23. 緊急サポートセンター ファミリー・サポート・センターと同様に、会員組織による子育て支援活動で、病児・病後児の預かりや急な預かりを行います。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
24. 病児・病後児保育 働くご家庭の子育てを応援するため、病氣中または病氣回復期のお子さんを預かり、保育・看護を行います。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
25. 子育て短期支援事業 (ショートステイ) 保護者が病氣等で一時的に養育が困難な場合や経済的な理由等で保護が必要な場合、7日間を限度として施設に入所できます。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
26. (認定こども園・保育園等の)一時預かり 保護者が病氣や冠婚葬祭等一時的に養育が困難な場合に、認定こども園・保育園等で一時的に預かります。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
27. (幼稚園・認定こども園の)一時預かり 通常の就園時間の前後を延長して預かります。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
28. (中央子育て支援センターの)一時預かり 仕事や通院等の間、生後2か月から就学前までの子どもを預かります。	1	2	3	1	2	3			
29. 延長保育 一部の認定こども園・保育園等において通常の保育のほか、18時以降も時間を延長して保育します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
30. 放課後児童クラブ 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童を対象に、支援員等が家庭に代わる生活の場を提供します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
31. 放課後子ども教室 地域・学校の連携・協働により、学校施設を活用して、子どもたちに様々な体験の場や地域の方・異学年の児童との交流の場を提供する社会教育事業です。	1	2	3	1	2	3	1	2	3
32. 実費徴収に伴う補足給付事業 認定こども園・保育園等を利用する生活保護世帯に対する学用品費、通園費、給食費等を助成します。	1	2	3	1	2	3	1	2	3

◆問22-1 子育て支援やお住まいの地域における子育て環境に満足していますか。総合的な満足度をお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 満足	2. やや満足	3. 普通
4. やや不満	5. 不満	

子育てに関する意識等についてうかがいます。

◆問 23 子育てを支援するために、効果が高いと考えられるものまたは充実を図って欲しいと期待するものをお答えください。【特に重要と思う番号3つまで○】

1. 子育て支援に関する情報提供の拡充
2. 児童館や公園等の子どもの遊び場の拡充
3. 放課後児童クラブを増やす
4. 放課後子ども教室の活動の充実
5. 保育園を増やす
6. 幼稚園を増やす
7. 認定こども園を増やす
8. 親が子育てについて学ぶことができる講習会等の開催を増やす
9. 親子で参加できる各種イベントの開催を増やす
10. 認定こども園・保育園や幼稚園等の費用負担の軽減
11. 児童手当及びこども医療費助成の対象拡大や支給額の増額等、子育てのための経済的支援の拡充
12. 出産に対する経済的支援の充実
13. 不妊治療に対する経済的支援の充実
14. 子育て世帯の優先入居や広い部屋の割り当て等の住宅面の配慮
15. 公共施設におけるファミリートイレの設置またはバリアフリー化等の整備
16. 行政では対応しにくいきめ細かなサービスの提供が期待できる、NPO等による保育サービス等の充実
17. 安心して子どもが医療機関を受診できる体制の整備
18. 安心して子育てができるための相談機関の充実
19. 残業の縮減や育児・介護休暇等の取得促進、(短時間勤務制度、)フレックスタイム制度の実施等、男性を含めた働き方の見直し
20. 男性の家事・育児への参加を促進
21. 子育てに対する寛容さなど、子育てしやすい社会的な雰囲気の醸成
22. その他 (具体的に)
23. 特になし

◆問 24 子育てについて、日ごろ悩んでいることや不安に思っていることはありますか。【当てはまる番号すべてに○】

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 子どもの病気に関すること | 12. 不登園・不登校に関すること |
| 2. 子どもの発育・発達に関すること | 13. その他 (具体的に) |
| 3. 子どもの食事や栄養に関すること | 14. 特になし |
| 4. 子育ての方法がよく分からないこと | |
| 5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと | |
| 6. 子どもとの時間を十分にとれないこと | |
| 7. 話し相手や相談相手がいないこと | |
| 8. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと | |
| 9. 子育てにかかる費用が大きな負担になっていること | |
| 10. 子どもの教育に関すること | |
| 11. 友達付き合い (いじめ等を含む) に関すること | |

母親の方にかかっています。

◆問 25 母親から見て、父親は日ごろ、どの程度、子育てにかかわっていると思いますか。【当てはまる番号 1 つに○】(母子家庭である場合は回答不要です。問 26 へお進みください。)

1. 母親に子育てを任せず、積極的にかかわってくれていると思う → 問 26 へ

2. 子育てにおける父親と母親の大まかな役割分担をしている → 問 26 へ

3. 少しはかかわってくれている方だと思う → 問 25-1、2 へ

4. 休日以外は、ほとんどかかわっていない → 問 25-1、2 へ

5. 母親に子育ては任せっきりで、かかわっていない → 問 25-1、2 へ

問 25 で、「3～5」を選んだ方にかかっています。

◆問 25-1 父親が子育てにかかわりづらいのは、なぜだと考えられますか。【主な理由と思う番号 2 つまで○】

1. 残業や休日出勤が多く、仕事を優先せざるを得ないから
2. 通勤時間が長いから
3. 子どもや家庭のことで有給休暇等をとることに職場の理解を得にくいから
4. 父親として具体的に何をすべきがよく分からないから
5. 子育ては女性が行うべきと考えているから
6. 男性が子育てにかかわることを恥ずかしいと思う意識があるから
7. 男性が子育てにかかわることを特別視する風潮が世間にあるから
8. その他 (具体的に)

◆問 25-2 父親が子育てにかかわりやすくするためには、どうしたらいいと思いますか。【特に重要と思う番号 2 つまで○】

1. 働き方を見直し、残業や休日出勤を減らす
2. 休業制度を活用する
3. 子育ては母親が主となって行うべき、という世間の意識変革
4. 子育てへのかかわりに対する父親自身の意識変革
5. 父親が子育てにかかわることへの職場の理解促進
6. その他 (具体的に)

◆問 26 あなたにとっての理想のお子さんの人数をお答えください。【□内に数字を記入】

<input type="text"/>	人
----------------------	---

問 26 で、理想のお子さんの人数より現実のお子さんの人数が少ない方にうかがいます。

◆問 26-1 その理由を次のうちからお答えください。【当てはまる番号 2 つまで○】

1. 今後、出産したいと思っている、出産予定がある
2. 仕事と子育ての両立を考えると難しい
3. 年齢や体質等で出産が難しい
4. 子育ての精神的・肉体的負担が大きい
5. 自分や配偶者の健康や身体的理由から子育てが難しい
6. 子育てにかかる費用負担が大きい
7. 教育にかかる費用負担（学習塾代、大学入学金・授業料）が大きい
8. 子どもが増えることに伴う生活費の負担が大きい
9. 不妊治療にかかる費用負担が大きい
10. 不妊治療の精神的・肉体的負担が大きい
11. 住宅にかかる費用負担が大きい
12. 住宅の広さが子育てをするのに十分ではない
13. 住宅周辺の環境が悪い
14. 自然環境が悪い
15. 子育てに関する情報が十分に得られない
16. 子育てについて相談できる人や場所がない・少ない
17. 子どもを連れてお出かけできる場所がない・少ない
18. 子どもを預ける場所やサービスがない・少ない
19. 子どもを取り巻く社会環境に不安がある
20. 少ない子どもに手間やお金をかけて育てたい
21. 子育てを手助けしてくれる人がいない
22. 子育てよりも自分たちの生活を充実させたい
23. 子育てに自信がない
24. 介護や看護の必要な親族がいる
25. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない
26. 配偶者からの子育て・家事の協力が少ない
27. その他（具体的に

)

◆問 27 最後に、教育・保育環境の充実等、現在の子育ての環境や支援に対してご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、
10月〇〇日(〇)までにご投函ください。